

環境報告ガイドライン(2007年版) 対照表

[基本的情報]

項目	指標	環境レポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	該当項目
BI-1: 経営責任者の緒言						
ア	環境経営の方針	環境室長コミットメント	—	—	5~6	トップコミットメント
イ	環境問題の現状、事業活動における環境配慮の取組の必要性及び持続可能な社会のあり方についての認識	環境室長コミットメント	—	—	5~6	トップコミットメント
ウ	自らの業種、規模、事業特性あるいは海外展開等に応じた事業活動における環境配慮の方針、戦略及び事業活動に伴う環境負荷の状況(重大な環境側面)とその低減に向けた取組の内容、実績及び目標等の総括	環境室長コミットメント	—	—	—	—
エ	これらの取組に関して、確実に実施し、目標等を明示した期限までに達成し、その結果及び内容を公表すること、についての社会へのコミットメント	環境室長コミットメント	—	—	—	—
オ	経営責任者等の署名	環境室長コミットメント	—	—	6	トップコミットメント
BI-2: 報告にあたっての基本的要件						
BI-2-1: 報告の対象組織・期間・分野						
ア	報告対象組織(過去に環境報告書を発行している場合は、直近の報告書における報告対象組織からの変化や経緯等についても記載する。)	編集方針	発行概要	—	1	報告範囲
イ	報告対象期間、発行日及び次回発行予定(なお、過去に環境報告書を発行している場合は、直近の報告書の発行日も記載する。)	編集方針	発行概要	—	1	報告範囲、レポート発行時期
ウ	報告対象分野(環境的側面・社会的側面・経済的側面等)	編集方針	発行概要	—	1	報告範囲
エ	準拠あるいは参考にした環境報告等に関する基準又はガイドライン等(業種毎のものを含む。)	編集方針	発行概要	—	1	編集方針
オ	作成部署及び連絡先	編集方針	発行概要	—	裏表紙	—
カ	ウェブサイトのURL	—	—	—	1	—
BI-2-2: 報告対象組織の範囲と環境負荷の捕捉状況						
ア	報告対象組織の環境負荷が事業全体(連結決算対象組織全体)の環境負荷に占める割合(「環境負荷の捕捉率」等による状況)	編集方針	発行概要	—	—	—
BI-3: 事業の概況(経営指標を含む)						
ア	主たる事業の種類(業種・業態)	—	—	—	3	会社概要
イ	主要な製品・サービスの内容(事業分野等)	—	—	—	3	会社概要
ウ	売上高又は生産額(連結決算対象組織全体及び報告事業者単独、報告対象組織)	—	—	—	3	会社概要
エ	従業員数(連結決算対象組織全体及び報告事業者単独、報告対象組織)	—	—	—	3	会社概要
オ	その他の経営関連情報(総資産、売上総利益、営業利益、経常利益、純損益、付加価値額等)	—	—	—	(有価証券報告書)	—
カ	報告対象期間中に発生した組織構造、株主構成、製品・サービス等の重大な変化の状況(合併、分社化、子会社や事業部門の売却、新規事業分野への進出、工場等の建設等により環境負荷に大きな変化があった場合)	—	—	—	—	—
BI-4: 環境報告の概要						
BI-4-1: 主要な指標等の一覧						
ア	事業の概況(会社名、売上高、総資産等)(過去5年程度)	—	—	—	4	会社概要
イ	環境に関する規制の遵守状況	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	法・条例などの遵守	52	法・条例などの遵守
ウ	主要な環境パフォーマンス等の推移(過去5年程度)	—	—	—	—	—
	・総エネルギー投入量	—	—	—	—	—
	・総物質投入量	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
	・水資源投入量	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
	・総製品生産量又は総商品販売量	—	—	—	3	会社概要
	・温室効果ガスの排出量	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
	・化学物質の排出量、移動量	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	49	化学物質の排出量と移動量
	・廃棄物等総排出量及び廃棄物最終処分量	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
	・総排水量等	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
	・環境効率指標	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状

環境報告ガイドライン(2007年版) 対照表

【基本的情報】

項目	指標	環境レポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	該当項目
BI-4-2: 事業活動における環境配慮の取組に関する目標、計画及び実績等の総括						
ア	事業活動における環境配慮の取組に関する目標、計画及び実績、改善策等の総括	エコ・アクション	-	-	37~38	エコ・アクション(全項目)
		安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	環境関係活動計画	-	-
BI-5: 事業活動のマテリアルバランス(インプット、内部循環、アウトプット)						
ア	事業活動に伴う環境負荷の全体像	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状
【環境マネジメント指標:MPI】						
項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目
MP-1: 環境マネジメントの状況						
MP-1-1: 事業活動における環境配慮の方針						
ア	事業活動における環境配慮の方針	関西電力グループ環境行動方針	-	-	35	関西電力グループ環境行動方針
MP-1-2: 環境マネジメントシステムの状況						
ア	環境マネジメントシステムの状況	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	当社の環境マネジメントシステム	52	環境管理の推進
MP-2: 環境に関する規制の遵守状況						
ア	環境に関する規制の遵守状況	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	法・条例などの遵守	52	法・条例などの遵守
MP-3: 環境会計情報						
ア	環境保全コスト	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	環境会計	-	-
イ	環境保全効果	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	環境会計	-	-
ウ	環境保全対策に伴う経済効果	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	環境会計	-	-
MP-4: 環境に配慮した投融資の状況						
ア	投資・融資にあたっての環境配慮の方針、目標、計画、取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	環境に配慮した投資などの状況など	-	-
MP-5: サプライチェーンマネジメント等の状況						
ア	環境等に配慮したサプライチェーンマネジメントの方針、目標、計画、取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	取引先のみなさまに対する環境配慮の働きかけ	54	取引先のみなさまに対する環境配慮の働きかけ
MP-6: グリーン購入・調達状況						
ア	グリーン購入・調達の基本方針、目標、計画、取組状況、実績等	-	-	-	18	CSR調達方針
		エコ・アクション	エコ・アクション(グリーン購入)	-	37~38	エコ・アクション(グリーン購入)
		循環型社会の実現に向けた活動の展開	グリーン購入の取組み	-	47	グリーン購入の取組み
MP-7: 環境に配慮した新技術、DfE等の研究開発の状況						
ア	環境に配慮した生産技術、工法、DfE等の研究開発に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	低炭素社会の実現に向けた挑戦 ~「低炭素社会へのメインプレイヤー」への挑戦~	先進的な技術開発	-	45~46	先進的な技術開発
MP-8: 環境に配慮した輸送に関する状況						
ア	環境に配慮した輸送に関する方針、目標、計画等	エコ・アクション	エコ・アクション (低公害車、電気自動車、車両燃費)	-	37~38	エコ・アクション(低公害車、電気自動車、車両燃費)
		低炭素社会の実現に向けた挑戦 ~「低炭素社会へのメインプレイヤー」への挑戦~	お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO2への貢献	自らの事業所における省エネ・省CO2、貨物輸送における省エネの取組み	42	自らの事業所における省エネ・省CO2
イ	総輸送量及びその低減対策に関する取組状況、実績等	低炭素社会の実現に向けた挑戦 ~「低炭素社会へのメインプレイヤー」への挑戦~	お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO2への貢献	貨物輸送における省エネの取組み	-	-
ウ	輸送に伴うエネルギー起源二酸化炭素(CO2)排出量及びその低減対策に関する取組状況、実績等	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状
		エコ・アクション	エコ・アクション (低公害車、電気自動車、車両燃費)	-	37~38	エコ・アクション(低公害車、電気自動車、車両燃費)
		低炭素社会の実現に向けた挑戦 ~「低炭素社会へのメインプレイヤー」への挑戦~	お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO2への貢献	自らの事業所における省エネ・省CO2、貨物輸送における省エネの取組み	42	自らの事業所における省エネ・省CO2

環境報告ガイドライン(2007年版) 対照表

【環境マネジメント指標:MPI】

項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目
MP-9:生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況						
ア	生物多様性の保全に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	生物多様性の保全	49～50	生物多様性の保全
MP-10:環境コミュニケーションの状況						
ア	環境コミュニケーションに関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境コミュニケーションの取組み	-	50～51	環境コミュニケーションの取組み
MP-11:環境に関する社会貢献活動の状況						
ア	環境に関する社会貢献活動の方針、目標、計画、取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境コミュニケーションの取組み	みんなのエコ・フレンドリー活動	57	地域と連携した清掃活動
MP-12:環境負荷低減に資する製品・サービスの状況						
ア	環境負荷低減に資する製品・サービス等に対する方針、目標、計画、取組状況、実績等	エコ・アクション	エコ・アクション(CO2削減等)	-	37～38	エコ・アクション(使用電力量あたりのCO2排出量、エコキュート)
		低炭素社会の実現に向けた挑戦 ～「低炭素社会へのメインプレーヤー」への挑戦～	お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO2への貢献	省エネ・省コスト・省CO2のベストソリューションの提供、省エネルギーに関する情報提供など	41	お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO2への貢献
イ	容器包装リサイクル法、家電リサイクル法及び自動車リサイクル法等に基づく再商品化の状況	-	-	-	-	-

【オペレーション指標:OPI】

項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所		
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目	
OP-1:総エネルギー投入量及びその低減対策							
ア	総エネルギー投入量の低減対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		エコ・アクション	エコ・アクション(火力熱効率等)	-	-	37～38	エコ・アクション(火力熱効率等)
イ	総エネルギー投入量(ジュール)	-	-	-	-	-	
ウ	総エネルギー投入量の内訳(種類別使用量)(ジュール) ・購入電力 ・化石燃料(石油、天然ガス、LPG、石炭等) ・新エネルギー(再生可能エネルギー、リサイクルエネルギー、従来型エネルギーの新利用形態) ・その他(購入熱等)	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		エコ・アクション	エコ・アクション(再生可能エネルギー)	-	-	37～38	エコ・アクション(再生可能エネルギー)
		-	-	-	-	-	-
OP-2:総物質投入量及びその低減対策							
ア	総物質投入量(又は主要な原材料等の購入量、容器包装材を含む)の低減対策及び再生可能資源や循環資源の有効利用に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	低炭素社会の実現に向けた挑戦 ～「低炭素社会へのメインプレーヤー」への挑戦～	-	-	39～46	低炭素社会の実現に向けた挑戦 ～「低炭素社会へのメインプレーヤー」への挑戦～	
イ		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
ウ	総物質投入量の内訳(トン)	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
OP-3:水資源投入量及びその低減対策							
ア	水資源投入量の低減対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	エコ・アクション	エコ・アクション(生活用水)	-	37～38	エコ・アクション(生活用水)	
イ	水資源投入量(m ³)	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
ウ	水資源投入量内訳(m ³) ・上水 ・工業用水 ・地下水 ・海水 ・河川水 ・雨水 等	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状	
		-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-

環境報告ガイドライン(2007年版) 対照表

【オペレーション指標: OPI】

項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目
OP-4: 事業エリア内で循環的利用を行っている物質等						
ア	事業エリア内における物質(水資源を含む)等の循環的利用に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	エコ・アクション	エコ・アクション(生活用水)		37~38	エコ・アクション(生活用水)
イ	事業エリア内における循環的に利用された物質量(トン)	-	-	-	-	
ウ	事業エリア内における循環的利用型の物質の種類と物質量の内訳(トン)	-	-	-	-	
エ	事業エリア内での水の循環的利用量(立方メートル)及びその増大対策	-	-	-	-	
オ	水の循環的利用量(立方メートル)の内訳 ・水のリサイクル量(原則として、冷却水は含まない) ・中水の利用	-	-	-	-	
OP-5: 総製品生産量又は総商品販売量						
ア	総製品生産量又は総商品販売量	-	-	-	3	会社概要
OP-6: 温室効果ガスの排出量及びその低減対策						
ア	温室効果ガス等排出量の低減対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	低炭素社会の実現に向けた挑戦 ~「低炭素社会へのメインプレーヤー」への挑戦~	-	-	39~46	低炭素社会の実現に向けた挑戦 ~「低炭素社会へのメインプレーヤー」への挑戦~
イ	温室効果ガス(京都議定書6物質)の総排出量(国内・海外別の内訳)(トン-CO2換算)	-	-	-	-	
ウ	温室効果ガス(京都議定書6物質)の種類別排出量の内訳(トン-CO2換算)	事業活動と環境負荷の現状	-	-	36	事業活動と環境負荷の現状
OP-7: 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策						
ア	硫黄酸化物(SOx)や窒素酸化物(NOx)、揮発性有機化合物(VOC)排出量の低減対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	エコ・アクション	エコ・アクション(SOx, NOx)	-	37~38	エコ・アクション(SOx, NOx)
		安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	大気汚染防止対策	48	大気汚染防止対策
イ	大気汚染防止法に基づく硫黄酸化物(SOx)排出量(トン)、窒素酸化物(NOx)排出量(トン)、揮発性有機化合物(VOC)排出量(トン)	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	大気汚染防止対策	48	大気汚染防止対策
ウ	騒音規制法に基づく騒音等の状況(デシベル)及びその低減対策	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	騒音・振動防止対策	48	発電所における環境保全対策
エ	振動規制法に基づく振動等の状況(デシベル)及びその低減対策	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	騒音・振動防止対策	48	発電所における環境保全対策
オ	悪臭防止法に基づく悪臭等の状況(特定悪臭物質濃度または臭気指数)及びその低減対策	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	悪臭防止対策	-	
OP-8: 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策						
ア	化学物質の管理方針及び管理状況	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	49	化学物質対策
イ	化学物質の排出量、移動量の低減対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	49	化学物質対策
ウ	より安全な化学物質への代替措置の取組状況、実績等	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	49	化学物質対策
エ	化学物質排出把握管理促進法に基づくPRTR制度の対象物質の排出量、移動量(トン)	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	49	化学物質対策
オ	大気汚染防止法に基づく有害大気汚染物質のうち指定物質(ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン)の排出濃度	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	-	
カ	土壌・地下水汚染状況	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	48	土壌・地下水汚染対策
キ	ダイオキシン類対策特別措置法に基づくダイオキシン類による汚染状況	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	地域環境保全対策の推進	化学物質対策	-	
ク	水質汚濁防止法に基づく排水及び特定地下浸透水中の有害物質の濃度	-	-	-	-	
OP-9: 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策						
ア	廃棄物等の発生抑制、削減、リサイクル対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	エコ・アクション	エコ・アクション(産廃リサイクル)	-	37~38	エコ・アクション(産廃リサイクル)
イ	廃棄物の総排出量(トン)	循環型社会の実現に向けた活動の展開	産業廃棄物	-	47	ゼロエミッションの取組み
ウ	廃棄物最終処分量(トン)	循環型社会の実現に向けた活動の展開	産業廃棄物	-	47	ゼロエミッションの取組み

環境報告ガイドライン(2007年版) 対照表

【オペレーション指標: OPI】

項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目
OP-10: 総排水量等及びその低減対策						
ア	総排水量の低減対策に関する方針、目標、計画、取組状況、実績等	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
イ	総排水量(立方メートル)	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
ウ	水質汚濁防止法及びダイオキシン類対策特別措置法に基づく排水規制項目(健康項目*、生活環境項目*、ダイオキシン類)の排出濃度(平均値、最大値)並びに水質汚濁防止法等の総量規制対象項目で示した汚濁負荷量、並びにその低減対策	事業活動と環境負荷の現状	—	—	36	事業活動と環境負荷の現状
		データ編	火力発電所サイト別データ等	—	—	—
エ	排出先別排水量の内訳(立方メートル)	—	—	—	—	—
	・河川	—	—	—	—	—
	・湖沼	—	—	—	—	—
	・海域	—	—	—	—	—
	・下水道等	—	—	—	—	—

【環境効率指標: EEI】

項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目
環境配慮と経営との関連状況						
ア	事業によって創出される付加価値等の経済的な価値と、事業に伴う環境負荷(影響)の関係	安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開	環境管理の推進	環境会計	—	—

【社会パフォーマンス指標: SPI】

項目	指標	地球環境アクションレポート記載箇所			CSRレポート記載箇所	
		大項目	中項目	小項目	ページ	項目
社会的取組の状況						
①	労働安全衛生に関する情報・指標	—	—	—	64	安全衛生に関する取組み
②	雇用に関する情報・指標	—	—	—	63	ダイバーシティの推進と働きやすい職場づくり
③	人権に関する情報・指標	—	—	—	62	人権の尊重
④	地域及び社会に対する貢献に関する情報・指標	—	—	—	57~59	地域社会の発展に向けた積極的な貢献
⑤	企業統治(コーポレートガバナンス)・企業倫理・コンプライアンス及び公正取引に関する情報・指標	—	—	—	19	コーポレート・ガバナンス
		—	—	—	70~72	コンプライアンスの徹底
⑥	個人情報保護に関する情報・指標	—	—	—	72	情報セキュリティ対策と個人情報保護の徹底
⑦	広範な消費者保護及び製品安全に関する情報・指標	—	—	—	24~32	商品・サービスの安全かつ安定的なお届け
⑧	企業の社会的側面に関する経済的情報・指標	—	—	—	—	—
⑨	その他の社会的項目に関する情報・指標	—	—	—	—	—